

認知地図の種類

Hart, R. A., Moore, G. T. : The development of spatial cognition: A review.(1973) より

ルートマップ [route map]



目的地までの必要最低限の知識
が記憶された地図。

サーベイマップ [survey map]



目的地までの俯瞰的な情報
が記憶された地図。



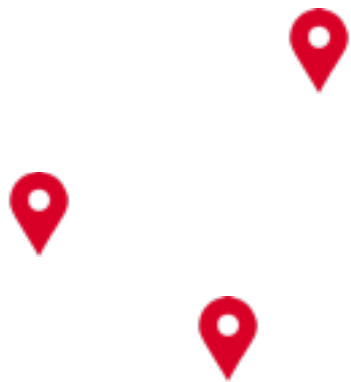
また、認知地図には、ルートマップ型とサーベイマップ型があるとされています。
ルートマップ型は、目的地までの必要最低限の知識(パスの組み合わせ等)を載せた地図で、
サーベイマップ型は、目的地までの道のりとその周辺知識が載った俯瞰的な地図です。

認知地図の形成プロセス（一例）

Siegel, A. W., & White, S. H. : The development of spatial representations of large-scale environments.(1975)より

1

個々の
ランドマーク
を記憶



2

ランドマークの
系列としての
ルートの理解
(ルートマップの形成)



3

複数の
ランドマークや
ルートの統合



4

全ての
ルートの統合
(サーベイマップの形成)



更に、経路探索時における認知地図は、上記のように段階的に形成されるのが一般的であると考えられています。（諸説あります）